

日本体操学会 平成18年度 理事会議事録

日 時：平成18年9月9日（土）10：30～12：00

場 所：名古屋芸術大学 1号館6F大会議室

出席者（11名）：春山国、後藤、長谷川、春山文、金子、鈴木、吉中、古川、大島、山田、栗野

欠席者（2名）：三宅、本谷

議 長：金子 嘉徳

書 記：吉中 康子

配布資料

- 資料 1. 日本体操学会平成17年度第2回常任理事会議事録
- 資料 2. 日本体操学会平成17年度第3回常任理事会議事録
- 資料 3. 日本体操学会平成18年度第1回常任理事会議事録
- 資料 4-1. 日本体操学会平成17年度事業報告
- 資料 4-2. 日本体操学会平成17年度会計決算報告
- 資料 5. 日本体操学会平成18年度会員動向（含：年度会費納入状況）
- 資料 6-1. 日本体操学会平成18年度事業計画（案）
- 資料 6-2. 日本体操学会平成18年度予算（案）
- 資料 7. 日本体操学会第7回大会（案）
- 資料 8. 体操・コード表・コード番号（春山案）
- 資料 9-1. 日本体操学会会則会員（改定前）
- 資料 9-2. 日本体操学会会則会員他（改定案）
- 資料 9-3. 日本体操学会団体・賛助会員特典内規（案）
- 資料 10. 日本体操学会委員会組織（案）
- 差替え資料 10-3. 日本体操学会団体・賛助会員特典内規（案）
- 追加資料 1 日本体操学会第6回大会担当および開催場所一覧（案3）
- 追加資料 2 2007年度体操イベント及び「いいからだの日」（第8回）企画参加要項

〈報告事項〉

1. 平成17年度事業報告・会計報告 資料 4-1,2
前年度理事長の吉中常任理事より、資料に従い平成17年度事業報告がされ、承認された。次に金子理事長より会計報告がされ、前年度監査の古川常任理事より会計監査報告として適正に予算が執行されたことが報告され、承認された。
資料訂正 4-1 5企画 第4回→第6回
4-2 収入の部 1会費 ②年度会費 郵送会員（38名）→（39名）
インターネット会員（84名）→（88名）
2. 平成18年度会員動向（含：年会費納入状況） 資料 5
金子理事長より、資料に従い年会費納入状況を含め会員数の報告がされた。
3. 第6回大会（準備状況） 追加資料 1
後藤大会組織委員長より第6回大会の進捗状況が報告された。
4. 第7回大会（準備状況）
次年度大会について、担当の金子理事長より開催日（平成19年9月8日・9日）と

開催場所（女子栄養大坂戸キャンパス）の報告があり、詳細については審議事項で検討することとした。

5. 学会事務局の移動
学会事務局について、本年度まで日本体育大学であったが、諸般の事情により継続が難しいため女子栄養大学金子理事長に変更することとし、承認された。
6. その他
特になし

〈審議事項〉

1. 平成 18 年度事業計画・予算（案） 資料 6-1,2
金子理事長より、資料に従い平成 18 年度事業計画と予算案について説明が行なわれ、承認された。
資料訂正 6-1 5 企画 第 5 回→第 6 回
6-2 収入の部 ②第 2 回学術研究集会→第 3 回学術研究集会
2. 第 7 回大会（案）について 資料 7
金子理事長より資料に従い第 7 回大会案について説明が行なわれた。
追加事項 「13.学会プロジェクト報告」を追加する。
3. 体操・コード表とコード番号の検討 資料 8
春山会長より、体操・コード表について、来年度の大会研究発表より体操・コード表を利用する方向で準備していくと説明がされた。
コード番号のふり方を検討した方が良いのでは無いかという意見が出され、ジャーナル委員会で検討することとした。
4. 会則改定について 資料 9-1,2,3
栗野常任理事より訂正内容の説明がされ、以下に修正され承認された。内規に関しては、9-3「団体正会員ならびに賛助会員特典に関する内規（案）」を差し替えて説明がなされ以下に修正され承認された。
 - ・期間を会則に入れ込むと、そのたびに改正する必要があるため、第 10 章補足第 25 条の「…平成 18 年度より 3 カ年…」の下線部分を削除した。
 - ・「団体正会員並びに賛助会員特典に関する内規」〈団体正会員特典〉(7)において、後援等は、申請を前提する旨確認された。資料訂正〈賛助会員特典〉(3)「学会大会時の特典を受けることができる」に訂正
5. 委員会組織（案）について 資料 10
金子理事より、委員会組織の最終案が示され承認された。
6. その他
 - (ア) 事務処理上の必要経費計上について
金子理事長より、今年度、事務代行を個人宅で引き受けるため、必要経費の計上
が提案され承認された。
 - (イ) その他
吉中常任理事より、いいからだの日について追加資料が配布され、資料に沿って説明が行われ承認された。

インターネットでの情報交換は、いたずらの方が多く、思ったように機能していなかった為、来年度より基の方法に戻し、再度スタートさせたい。

理事長 金子 嘉徳

議事録署名人 栗野 まゆ子

 関野 智史